

子どもの生命・安全を守る 防災教育の推進における校長の役割

～教職員の高い危機管理能力の育成と

未然防止に向けた体制づくり～



宮城県仙台管内小学校長会南地区研修部

1

発表の流れ

- I 研究の趣旨
- II 研究の概要
- III 調査結果の概要
 - 一年次（令和6年度） 質問紙調査による実態把握
 - 二年次（令和7年度） 事例の収集・検証
- IV 研究のまとめ
 - 成果と課題
 - 提言

2

研究の趣旨

背景

東日本大震災から15年。震災の教訓の風化への危機感。

課題

震災の経験を「昔話」にせず、どう次世代へ継承するか。

本研究の問い

- 教職員の危機管理意識を高める学校経営
- 子どもの命と安全を守る体制づくり

3

研究の概要

2年計画（令和6年度・7年度）

- 1年次
 - ・質問紙調査による実態把握
 - ・対象：仙台管内の66校の校長
- 2年次
 - ・効果的に展開されている事例の収集・検証
 - ・防災教育の推進における校長の役割に関する提言作成

4

【宮城県】

仙台南管内

- ・仙台市を挟んだ北と南に隣接する5市7町1村
- ・小学校65校
- ・義務教育学校1校



5

調査の観点

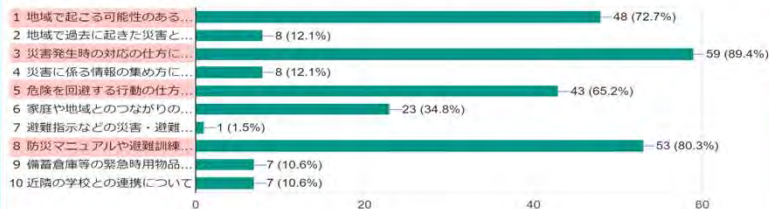
- ア 学校経営上意識していること
- イ 教育活動上重視していること
- ウ 児童の防災意識に関すること
- エ 教員の防災意識に関すること
- オ 校長として課題を感じる事

6

調査結果の概要

ア 学校経営上意識していること

1 学校経営上、特に重視している項目を最大4つ...。「その他」を選んだ場合は短文で回答願います。
66件の回答



7

調査結果の概要

ア 学校経営上意識していること

項目	%
災害発生時の対応の仕方	89.4
防災マニュアルや避難訓練の確認と更新	80.3
地域で起こる可能性のある災害	72.7
危険を回避する行動の仕方	65.2

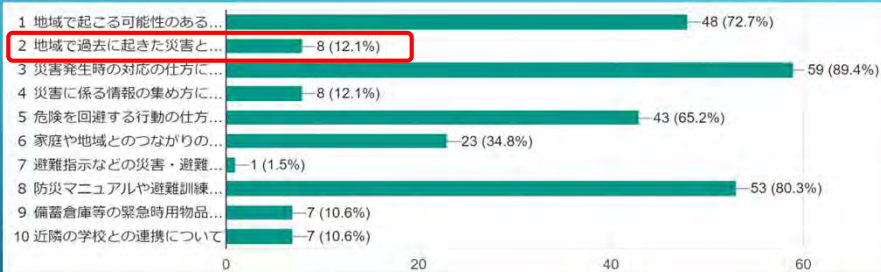
防災対策を常にアップデートする
必要性を認識

実効性ある計画づくりを重視

8

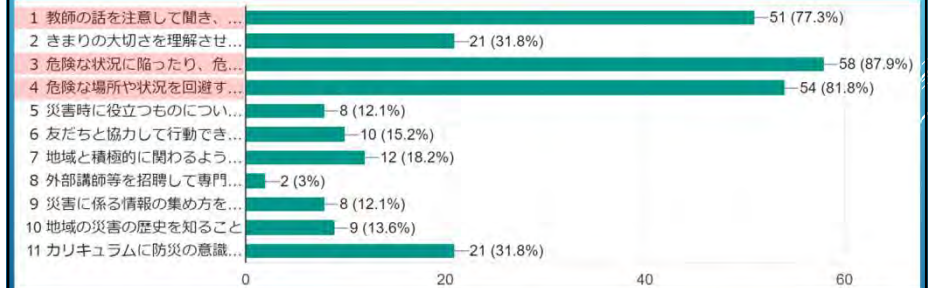
調査結果の概要

ア 学校経営上意識していること



調査結果の概要

イ 教育活動上重視していること



調査結果の概要

イ 教育活動上重視していること

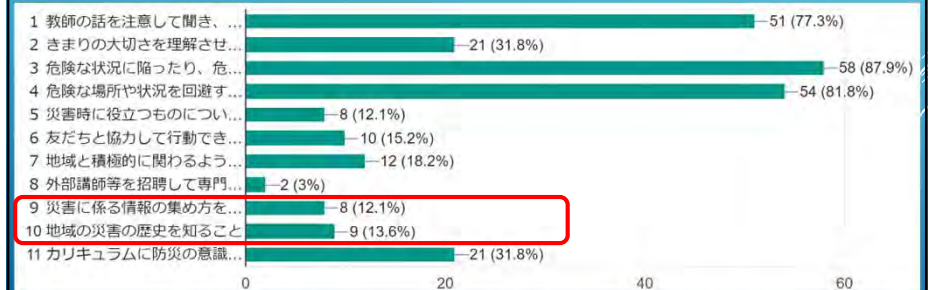
項 目	%
危険な状況に陥ったり、危険を感じたりした場合にどんな行動を取るべきか判断できること	87.9
危険な場所や状況を回避する行動の大切さを理解させること	81.8
教師の話を注意して聞き、内容を理解できるようになること	77.3

自ら判断し行動する力（自助）

集団の中で適切に動く力（規律）

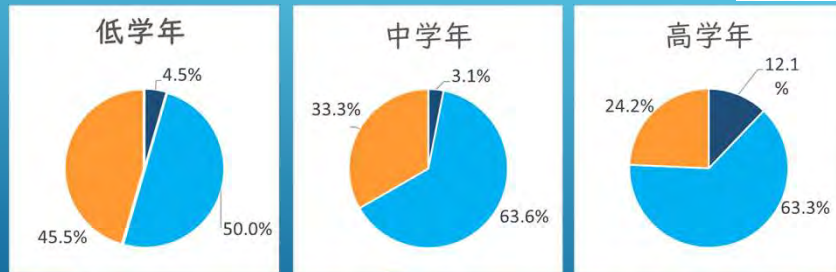
調査結果の概要

イ 教育活動上重視していること



調査結果の概要

ウ 児童の防災意識について



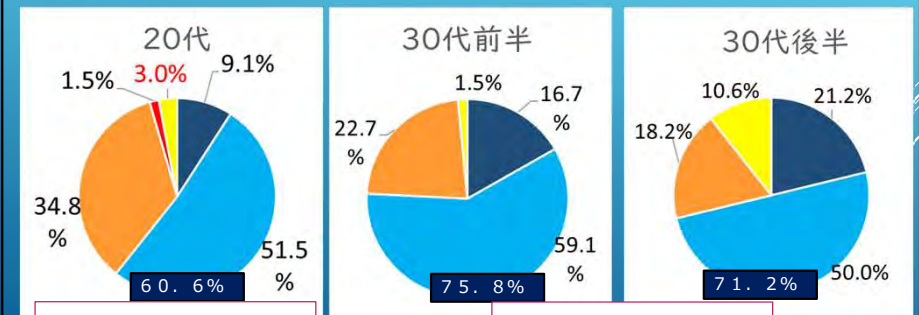
防災に関する学習経験の差

災害に対する判断力・行動力の差

13

調査結果の概要

エ 教員の防災意識について



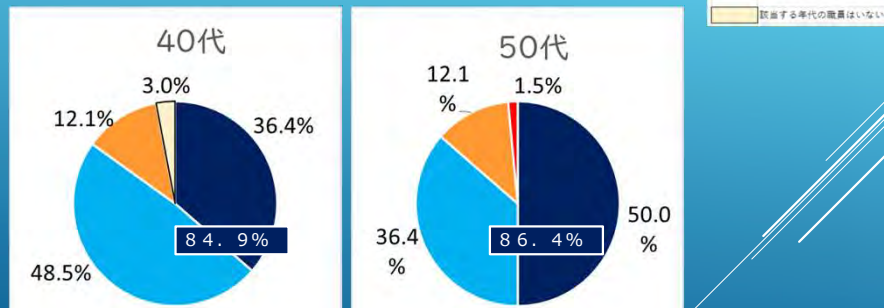
被災経験や地域性の差

大きな差はみられない

14

調査結果の概要

エ 教員の防災意識について



震災当時の経験が高い防災意識に反映

15

調査結果の概要

オ 校長として課題を感じること

- 教育課程の課題
防災を「自分事」にできるか
- 児童育成の課題
「自助・共助」の力をどう育てるか
- 連携の課題
「家庭・地域」とどう連携するか

16

2 年次

○避難行動の実践力を高める

- ・山下第二小学校「津波想定避難訓練」
- ・ゆりが丘小学校「下校時避難訓練」
- ・高屋小学校「シミュレーションを事前に位置付けた避難訓練」

○日常に防災意識を根付かせる

- ・玉浦小学校「継続的な取組」「年間指導計画(総合的な学習)」
- ・山下第二小学校「恩おくりプロジェクト」

○地域との連携による共助の育成

- ・閑上小中学校「地域合同避難訓練」

17

～避難行動の実践力を高める～

山下第二小学校 避難訓練 (大津波警報発令)



学校から高台にある町役場へ徒歩避難
安全な高さの場所まで20分



18

～避難行動の実践力を高める～

ゆりが丘小学校 (下校時避難訓練)

(想定)児童の下校中に大地震が発生

下校途中の路上でダンゴムシの姿勢確保

揺れが収まったことを児童自身が確認

家庭で取り決めた避難先に移動



発災の合図を聞いての行動の様子

19

～避難行動の実践力を高める～

高屋小学校 (シミュレーションを事前に位置付けた避難訓練)

避難訓練計画の主な流れ

- ①シミュレーション(教職員のみ)※10分程度
- ②振り返り(確認と課題改善)※対話で15分程度
- ③改善計画の共有(週打合せ時)
- ④改善計画に基づく避難訓練実施
- ⑤振り返り(観点を設け、紙面での実施)
- ⑥再改善計画の作成(以後の日々・新年度)



シミュレーション後の振り返り



地震発生想定一次避難の様子

20

～日常に防災意識を根付かせる～

玉浦小学校 総合的な学習の時間 6年「未来の玉浦を考えよう」

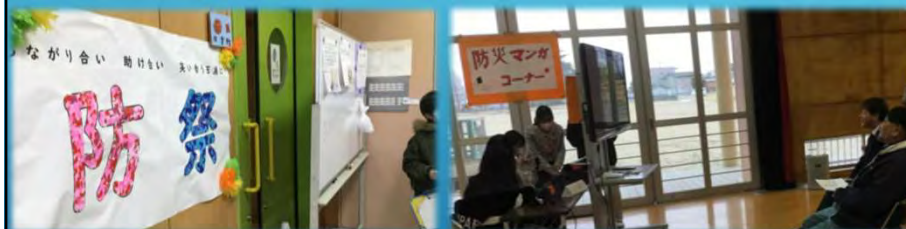


ゲストティーチャー(地域の方)による授業

21

～日常に防災意識を根付かせる～

玉浦小学校 総合的な学習の時間 6年「未来の玉浦を考えよう」



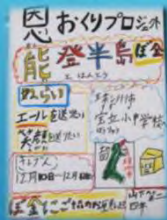
「防祭」の「さい」は「まつり」という漢字で

他学年や地域の方を招いての学習成果の発表会

22

～日常に防災意識を根付かせる～

山下第二小学校 (恩おくりプロジェクト)



想いを伝える

つなぐ

今できることを考える

23

～地域との連携による共助の育成～

関上小中学校 (地域合同避難訓練)



中学生による避難所受付運営体験



地域の方との設備設置体験

24

研究のまとめ

成果

- ①高い危機管理意識を持つことの重要性
- ②校長の持つ課題意識が避難訓練等に反映

25

研究のまとめ

課題

- ①予防的な学び(地域の災害史など)の優先順位を上げる
- ②全教職員の危機管理意識の底上げに向けた校内体制の構築

26

子どもの命と安全を守る防災教育推進に向けた校長の役割に関する提言

教職員の高い危機管理能力の育成に向けた体制づくり
未然防止に向けた体制づくり
運営上の留意点

27

教職員の高い危機管理能力育成に向けた体制づくり

提言I

「校長が客観的に捉えた自校のリスクについて、教職員が考え、それを交流させられる場を不断に設定する」

28

未然防止に向けた体制づくり

提言2

「児童や教職員が防災を自分事とする意識を高めるために、地域の災害特性を踏まえ、系統性を持たせた年間計画を作成する」

29

運営上の留意点

提言3

「校長は家庭や地域社会と防災に関する情報を共有し、防災教育について連携を図れる体制づくりを目指す」

30

子どもの生命・安全を守る 防災教育の推進における校長の役割

～教職員の高い危機管理能力の育成と

未然防止に向けた体制づくり～

宮城県仙台管内小学校長会南地区研修部

ご清聴ありがとうございました



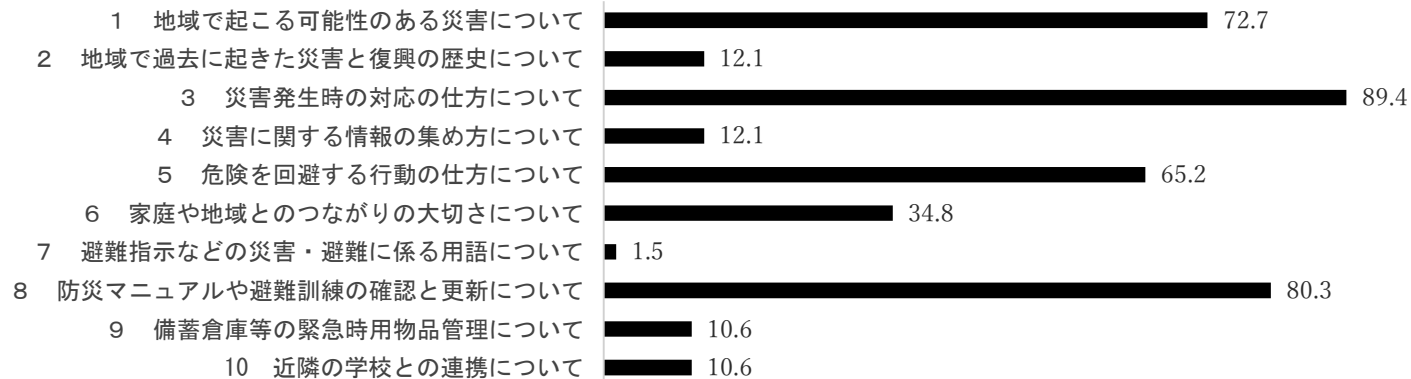
31

第9分科会
学校安全

子どもの生命・安全を守る防災教育の推進における校長の役割
～教職員の高い危機管理能力の育成と未然防止に向けた体制づくり～

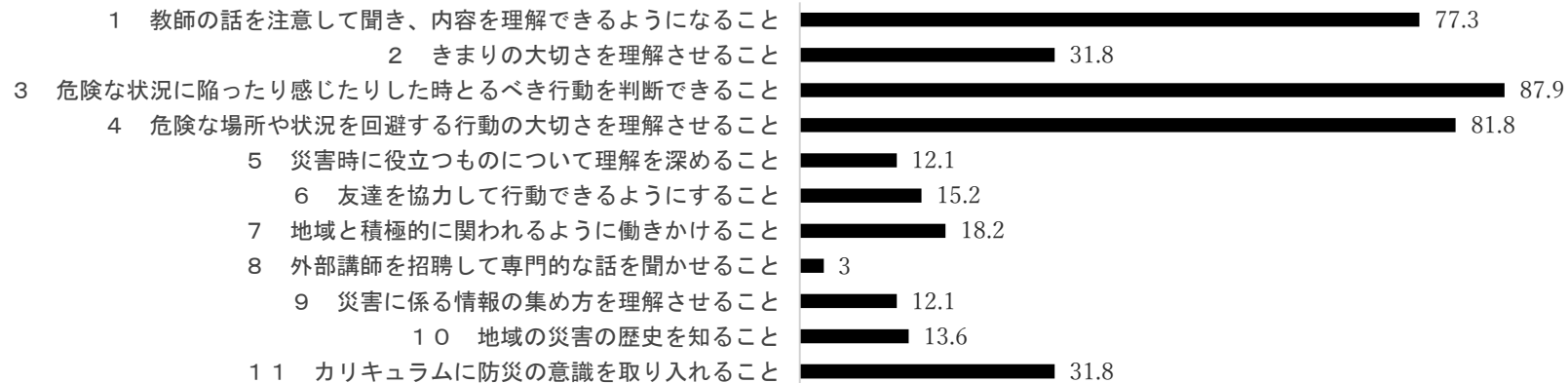
【問1】防災教育を推進するに当たり、学校経営上意識していること

ア 学校経営上意識していること

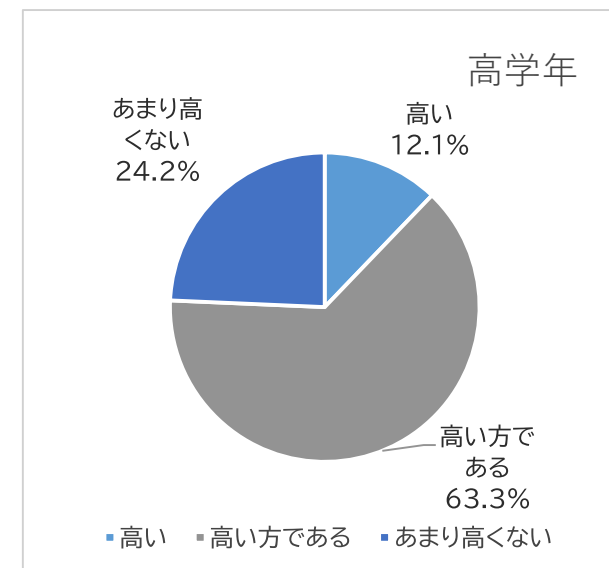
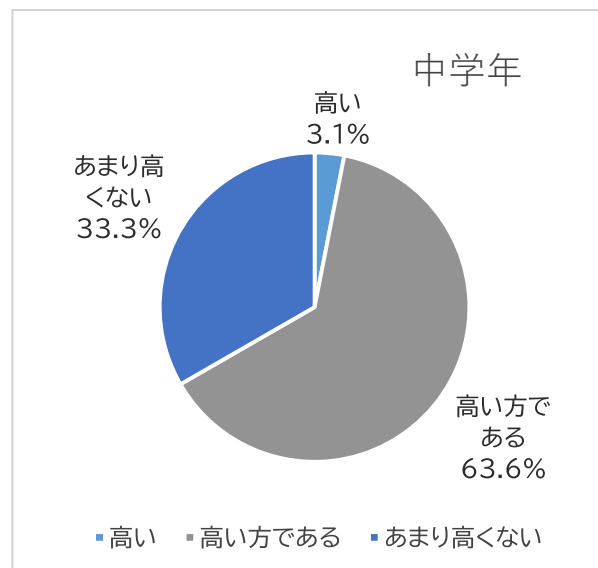
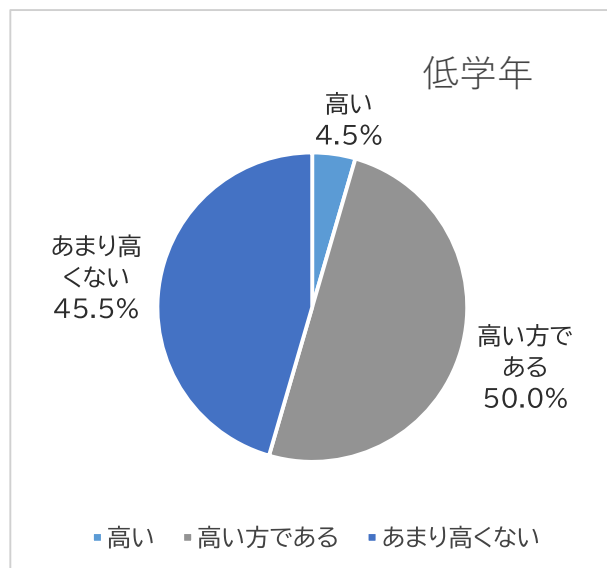


【問2】防災教育を推進するに当たり、教育活動上重視していること

イ 教育活動上重視していること



【問 3】校長の目から見た、児童の防災意識について



【問 4】校長の目から見た教職員の防災意識について

